

～より住みやすい横浜の住環境へ～

I・TOP 横浜ラボ「新技術による快適な住まいづくり」募集開始

横浜市は、実証フィールドを提供して新たなプロジェクト創出を目指すI・TOP横浜ラボの取組を行っています。この度、横浜市住宅供給公社と連携して、同社の保有する集合住宅を実証フィールドとして提供し、新型コロナウイルスの感染対策となる「新しい生活様式」への対応や、快適な住まいづくりを提供する新たなIoT製品・サービスの提案を募集します。

本取組を通じて、「イノベーション都市・横浜」をさらに推し進めるとともに、得られる成果を郊外住宅地・団地の再生の取組にも活かしていきます。

1 募集内容

件名	「新技術による快適な住まいづくり」に関するプロジェクト創出支援
提案内容	集合住宅を活用した新たなIoT製品・IoTサービス
募集期間	2020年(令和2年) 8月12日(水) 17:00まで
募集形式	公募
採択予定件数	3～5件程度 (※提案内容によって採択件数が変更となる場合があります)
実証実験の実施時期	採択後～2020年度中(令和2年度中) (※提案内容によって、時期を調整させて頂く場合があります)
実証実験のフィールド	横浜市住宅供給公社の物件(オクトス市ケ尾、シーブリーズ金沢、ヒルズ南戸塚) (※実証実験のフィールドを上記以外の物件とさせて頂く場合があります)

※提案にあたっての応募資格、応募方法は下記HPをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/iot/itop/itoplab2.html>

オクトス市ケ尾
(青葉区市ケ尾町)



シーブリーズ金沢
(金沢区柴町)



ヒルズ南戸塚
(戸塚区戸塚町)



2 今後のスケジュール

令和2年7月	8月	9月以降
<ul style="list-style-type: none"> ● 7/13、20 説明会及び見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 8月下旬(予定) 審査会実施 ● 8月下旬 採択 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実証実験実施 ※実証実験期間は、市住供と調整の上、決定

お問合せ先

【I・TOP横浜に関すること】	経済局産業連携推進課	石津 雄一郎	Tel 045-671-3591
【マンション・団地の再生に関すること】	建築局住宅再生課	加藤 忠義	Tel 045-671-4543

3 オンライン説明会の開催

今回の提案募集にあたり、オンライン説明会を開催します。

詳細は以下の通りです。

※説明会への参加有無は、採択に影響ありません。

1回目：2020年(令和2年)7月13日(月) 15:00~16:00(終了予定)

2回目：2020年(令和2年)7月20日(月) 18:30~19:30(終了予定)

※説明会は1回目、2回目ともに同じ内容になります。

※実証実験のフィールドの見学を希望される方は、2020年(令和2年)7月21日(火) 17:00までに、下記問い合わせ先にご連絡ください。

▽説明会に参加される場合は、各日程の前日までに下記HPよりお申込みください。

https://www.murc.jp/seminar/w_200713/

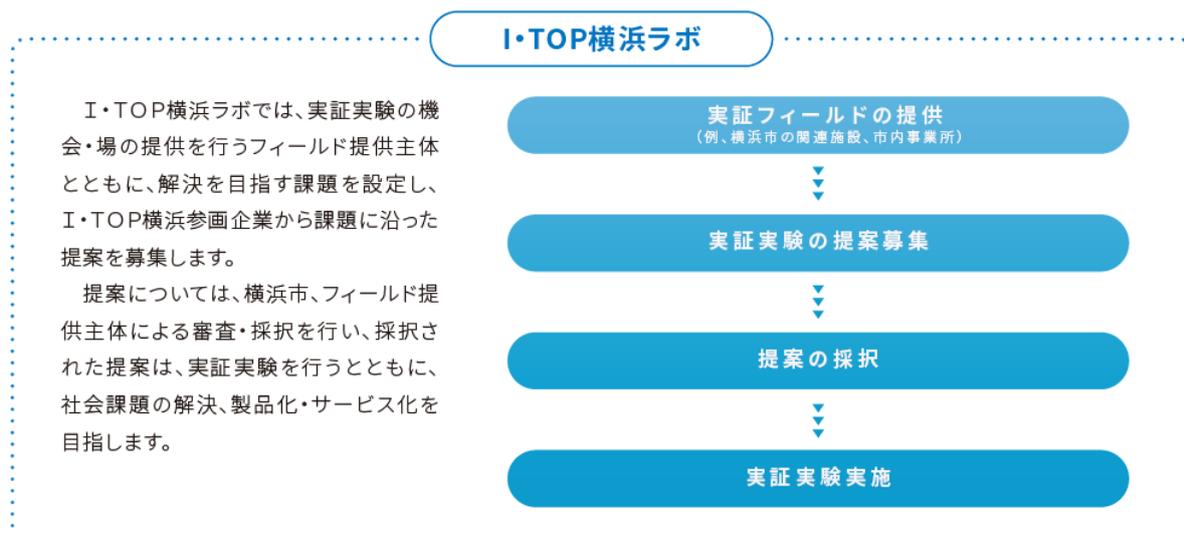
4 説明会及び見学に関する問い合わせ先

I・TOP 横浜 プロジェクト創出事務局

(事務局運営機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

TEL: 03-6228-1066 (月~金(祝祭日除く) 9:00~17:00)

E-mail: proposal-itop@murc.jp



横浜市は、2019年1月に、研究者・技術者、起業家、学生などの人材が、組織を超えて交流し、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。

「ヨコハマ・クロスオーバー(YOXO)」を旗印として、みなとみらい21地区の研究開発拠点や、関内地区のベンチャー企業など、

市内各地でイノベーション人材の交流を広げ、産学官で新事業の創出・育成に取り組んでいます。

また、「I・TOP横浜」と「LIP横浜」の2つのオープンイノベーションを推進するプラットフォームを相互に連携させることで、市内企業のIoT及びライフイノベーションの取組を促進します。